

Windows XP Embedded Project

- TSP100 -

機能について

- ソフトウェアを8つのコンポーネントに分割

Printer Driver / OPOS Control / OPOS Service
JavaPOS / Virtual Serial Port / ESC/POS
Value Add / User Interface

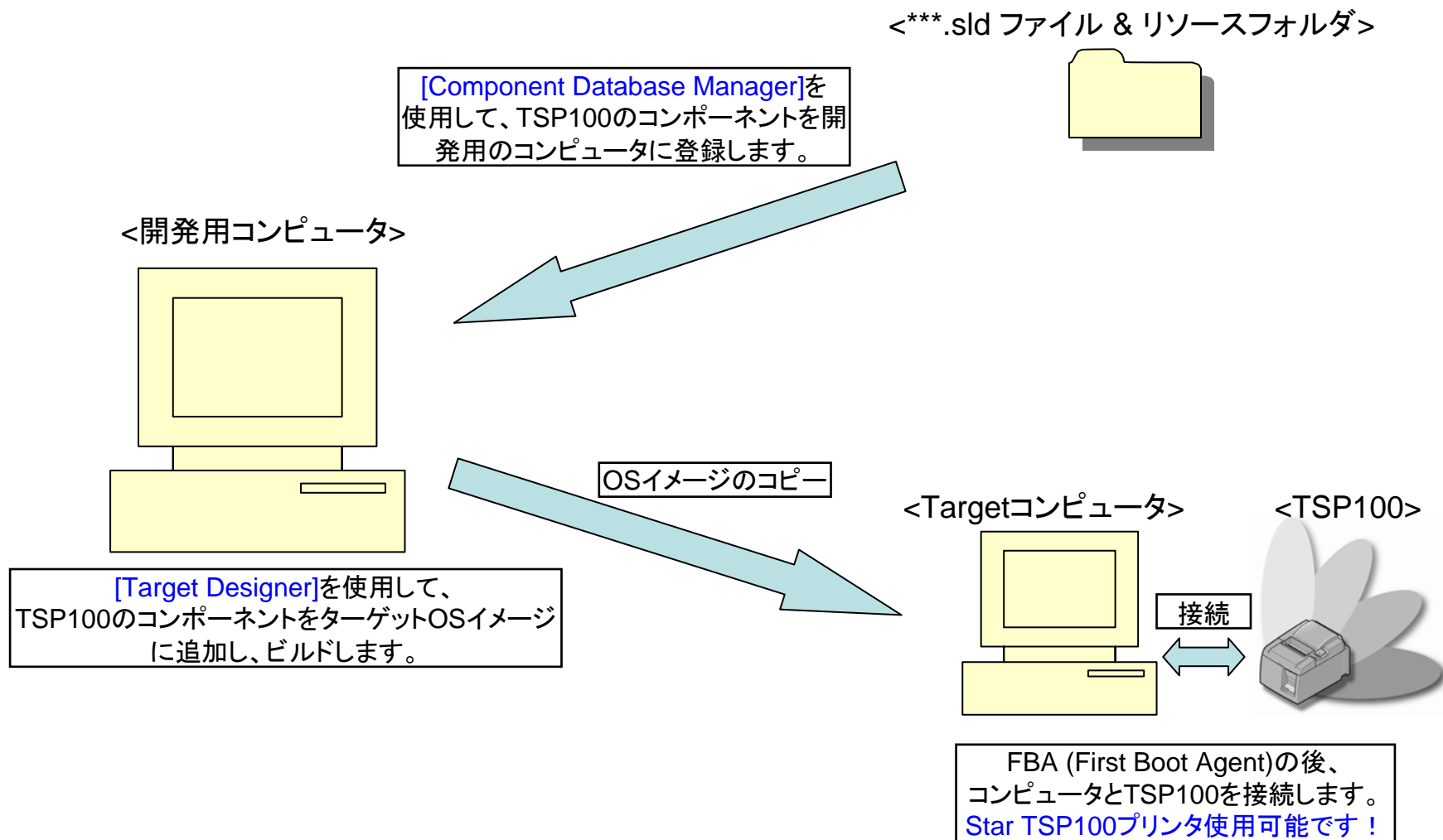
OSに追加するファイルが選択可能なので、
最小限のOSサイズが実現します。

- コンポーネントの関連について

各コンポーネントには必要なコンポーネントの関連付け
をしてあります。

必要なコンポーネントだけ追加すれば、あとは自動的に
追加されます。

Windows XP Embedded



ダウンロードファイルイメージ

フォルダ"Star_TSP100_V2.2"

readmeJ.txt

Windows XP Embedded Project_J.pdf

フォルダ"WinXP_Embedded Component"

PrinterDriver.sld

OPOSCO.sld

OPOSSO.sld

JavaPOS.sld

PortEmulator.sld

ESCPOS.sld

ValueAdd.sld

UserInterface.sld

フォルダ"PrinterDriver"

フォルダ"OPOSCO"

フォルダ"OPOSSO"

フォルダ"JavaPOS"

フォルダ"PortEmulator"

フォルダ"ESCPOS"

フォルダ"ValueAdd"

フォルダ"UserInterface"

フォルダ"SamplePrograms"

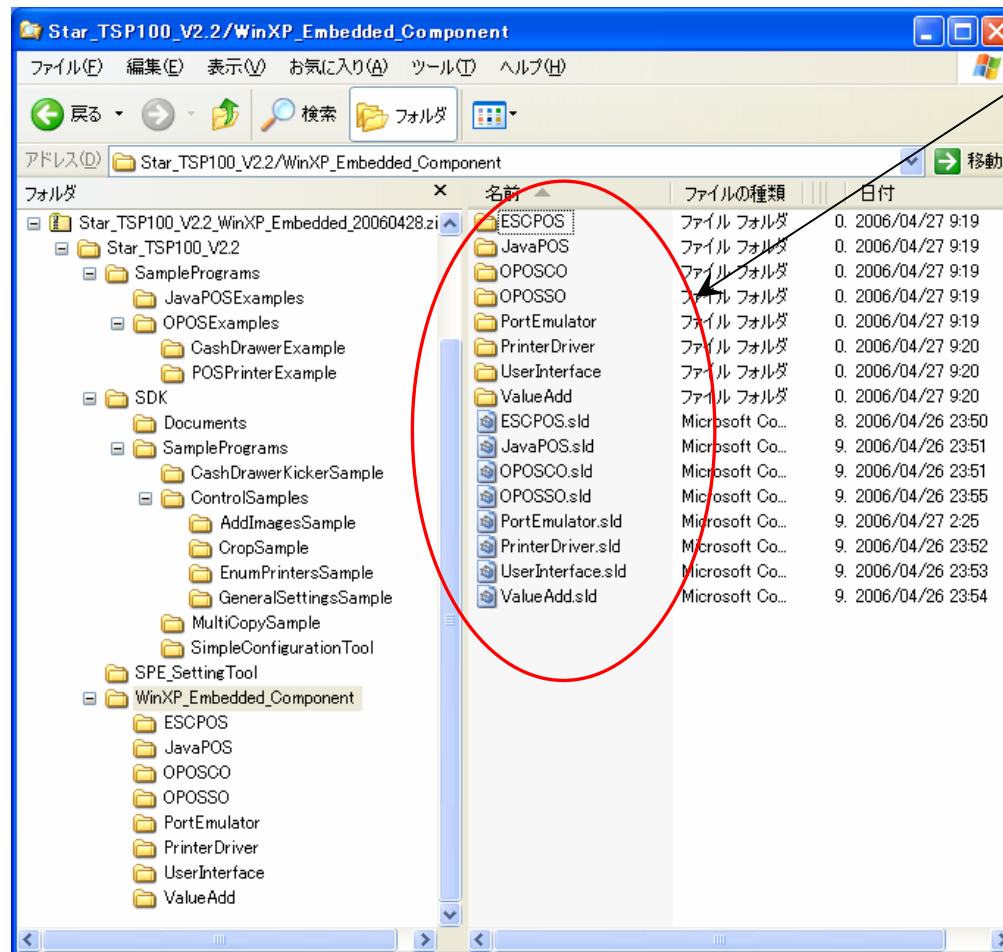
フォルダ"JavaPOSExamples"

フォルダ"OPOSExamples"

フォルダ"SDK"

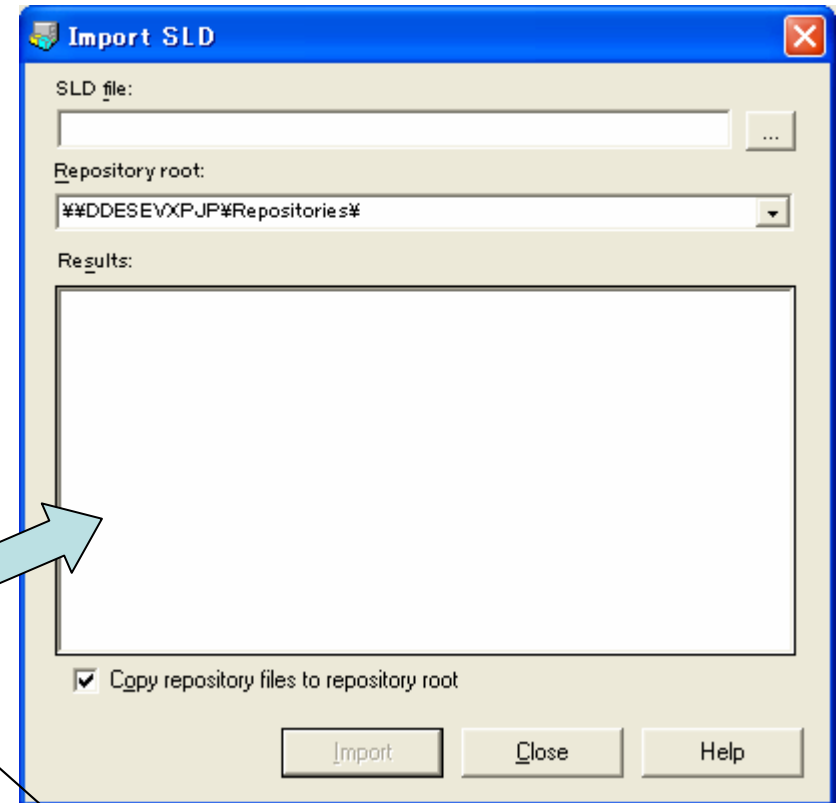
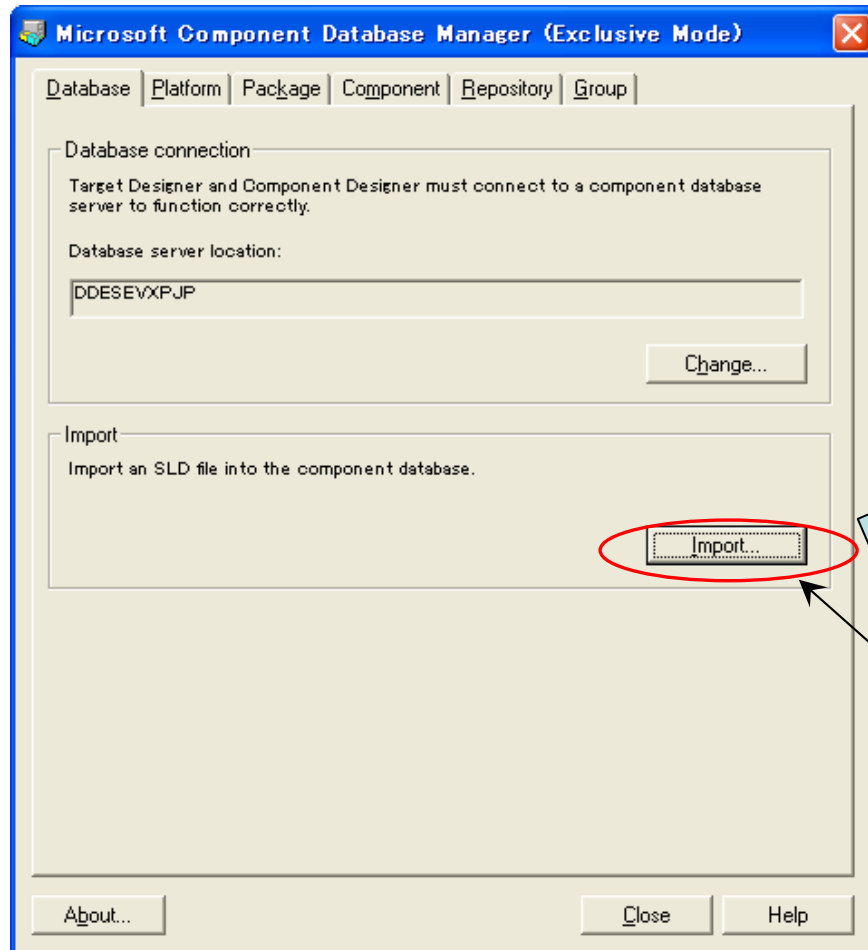
フォルダ"SPE_SettingTool"

Star_TSP100_V2.2_WinXP_Embeddedxxxxxx.zip ファイル (webからダウンロード)



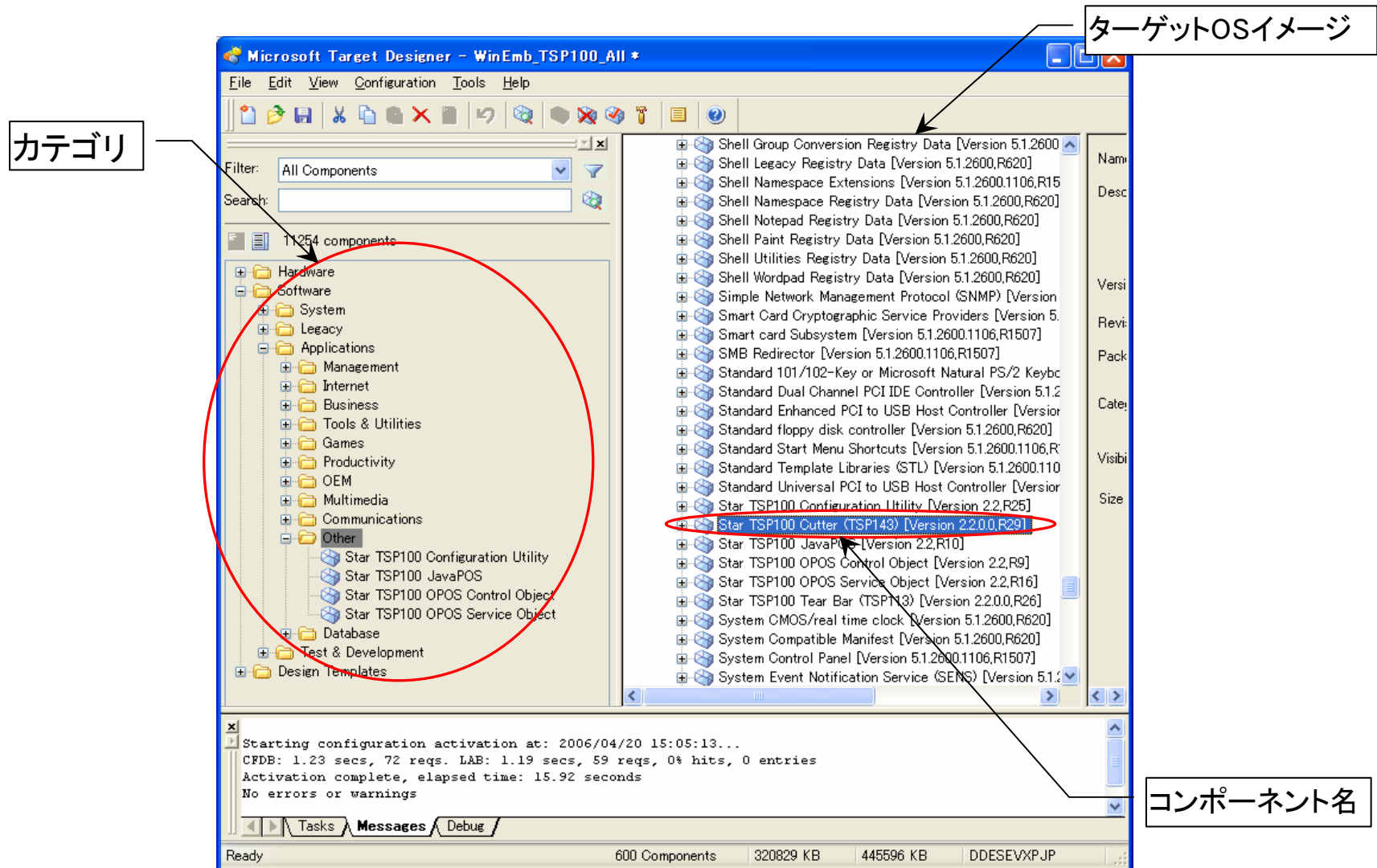
Zipファイルイメージ
・ .sld file
・ リソースフォルダ

コンポーネントのインポート (Component Database使用)



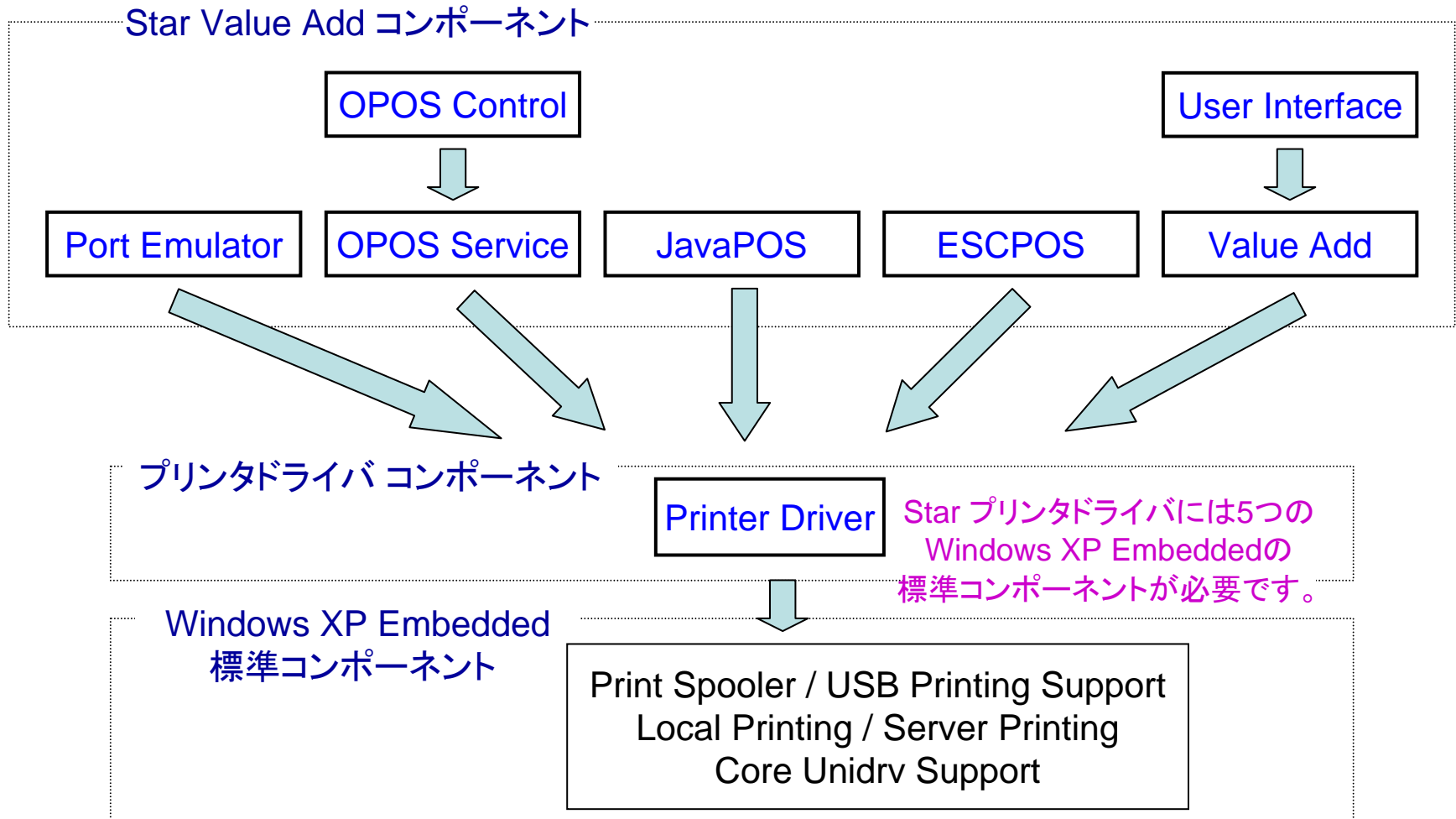
****.sld fileをインポート
(コンピュータに登録)

Target Designer (Windows XP EmbeddedのOS作成)



コンポーネントの関連性図

“JavaPOS”コンポーネントをターゲット OSイメージに追加すると、
プリンタドライバのコンポーネントが自動的に追加されます。



コンポーネントの関連性図

“JavaPOS”コンポーネントをターゲット OSイメージに追加すると、
プリンタドライバのコンポーネントが自動的に追加されます。

